

本学学生チームがVR大会「IVRC2023」において 複数の賞を受賞

【概要】

本学学生チームが、11月18日（土）～19日（日）にかけて開催されたVRの大会「IVRC2023」において、岐阜の伝統行事「鶺鴒」を題材にしたVR作品を披露し、複数の賞を受賞しました。IVRC(Interverse Virtual Reality Challenge)とは、学生を中心としたチームでVR作品等を企画・制作するVR大会の名称で、日本VR学会が主催するイベントです。

学生チームは、岐阜の伝統行事「鶺鴒」を多くの人に楽しく知ってもらいたいという思いから、鶺鴒の鶺になることができるという新たな発想を取り入れ、本作品を制作しました。長良川うかいミュージアムを訪れ、鶺匠による鶺鴒実演の様子を見学しながら詳しい説明を聞き、また、実際に観覧船に乗って鶺鴒を間近で体験するなど、取材に基づいて制作を行い、よりリアルな体験ができるようこだわりました。本作品では、はじめに体験者が椅子に座ってお辞儀をすることで、VR空間の水中に潜って鮎を探することができます。その後、鮎を見つけて鮎が光ったタイミングで体を起こし、頭を上に向けて鮎を捕まえることができます。この時、鶺のくちばしを模した装置によって捕まえられた鮎が暴れる感覚を再現し、首に着けた装置によって鮎を飲み込んだかのような感覚を体験することができます。

今回の受賞の一つ「Laval Virtual Prize」によって学生チームは、2024年4月にフランスで開催されるVR/ARの国際大会「Laval Virtual」への招待出展が決まり、世界の舞台上で日本の伝統行事体験を披露します。

12月13日（水）には、今回の受賞について学生チーム及び指導教員が吉田学長へ報告を行いました。

チーム代表の藤嶋さんは、「今回の受賞によって来年4月には、岐阜の長良川のように川があるフランスのLaval市でこのVR作品を出展します。私たちの作品を通じて、世界中の方々に鶺鴒の文化を楽しく知っていただくために、作品を更にブラッシュアップさせて、フランスの大会に臨みます」と今後の展望を語りました。吉田学長からは、「鶺鴒の鶺になることができるという発想がとても面白い。ぜひ長良川うかいミュージアムさんと連携しながら、岐阜の伝統文化である鶺鴒を楽しく紹介してほしい。フランスでの大会もがんばってください」と激励しました。

本学は引き続き、地域の伝統文化を世界へ広める活動に取り組む学生たちを応援していきます。



記念写真



鶺が鮎を捕まえる体験をしている様子

本学学生チームがVR大会「IVRC2023」において複数の賞を受賞

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2023/12/16	中日	岐阜大生、アユ丸のみ体験をVRに リアリティ追及 鵜になりきって 来年4月国際大会に出場 ～ 工学部電気電子・情報工学科4年 藤嶋駿輔さん、早崎雅人さん、藤井俊輔さん、星野想空さん～
2023/12/22	朝日	鵜に変身 川潜りアユごくり VRで疑似体験 岐阜大生が作品 ～ 工学部電気電子・情報工学科4年 藤嶋駿輔さん、早崎雅人さん、藤井俊輔さん、星野想空さん～
2023/1/28	岐阜	鵜なりきり鮎を丸のみ 岐阜大生がVR作品 暴れて喉通る刺激再現 ～ 工学部電気電子・情報工学科4年 藤嶋駿輔さん、早崎雅人さん、藤井俊輔さん、星野想空さん～

【テレビ等放送】

放送日等	番組名	内容
2024/1/10	NHK岐阜 「まるっと! ぎふ」 18:30～19:00	工学部学生チーム「鵜匠」が制作した、岐阜の伝統行事「鵜飼」を題材にしたVR作品について紹介 工学部 電気電子・情報工学科4年 藤嶋駿輔さん、早崎雅人さん、 藤井俊輔さん、星野想空さん